感染症情報　10月6日～12日

府下小児科185医療機関（堺市17）から

①感染性胃腸炎	637例（堺市	32例）
②RSウイルス感染症	337例（堺市	37例）
③溶連菌感染症	233例（堺市	28例）
④伝染性紅斑	187例（堺市	20例）
⑤咽頭結膜熱	77例（堺市	5例）

府下291医療機関（堺市25）から

インフルエンザ	547例（堺市	55例）

報告数の順位。前週比2．6％減の1，670件。感染性胃腸炎は府下で前週652例→今回637例、堺市で前週36例→今回32例。RSウイルス感染症が府下で352例→337例、堺市で20例→37例。溶連菌感染症が府下で241例→233例、堺市で21例→28例。伝染性紅斑が府下で173例→187例、堺市で16例→20例。咽頭結膜熱が府下で77例→77例、堺市で2例→5例。

インフルエンザは府下で前週484例→今回547例（13％増）で6週連続増。堺市で31例→55例（77％増）。定点当たり1．88と2．48。全数把握疾患の百日咳は大阪府で前週35例→今回23例。堺市は0例→1例。府内の累積報告数は2，977例。

府下291医療機関（堺市25）から

新型コロナウイルス感染症　747例（堺市　73例）
大阪府定点　2．57　堺市定点　2．92

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で951例→747例（21％減）、定点当たり3．27→2．57。堺市で84例→73例（13％減）、定点当たり3．36→2．92であった。

府下291医療機関（堺市25）から

急性呼吸器（ARI）感染症　11，603例（堺市 1，160例）
大阪府定点　39．87　堺市定点　46．40

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より11，152例→11，603例（4％増）、定点当たり38．32→39．87、堺市で1，079例→1，160例（8％増）、定点当たり43．16→46．40であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。